発見しました！

今日、2月18日は、『冥王星』の日だそうです。1930年（昭和5年）のこの日、アメリカの天文学者クライド・ロンボーが、太陽系第9惑星『冥王星』を発見したそうです。冥王星は、太陽系の最も外側にあり、15等星という暗さであることや、月よりも小さいことから、発見が遅れたそうです。

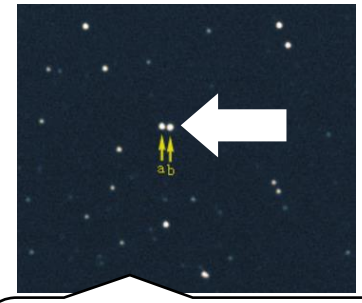
それにしても天文学者は「すごいな！」と思います。夜空の星を見上げて、「これは今まで発見されていない」ということに気づくとは、「すごい」の一言です。何事もその道を究める人は、違うものだと感心します。

さて、ここから無理矢理こじつけの感もありますが、太宰府西中学校の生徒を見ていると、日々、発見があります。「元気で気持ちのよいあいさつをしてくれる生徒」「いつも笑顔の生徒」「授業にとても集中している生徒」・・・毎日、発見ばかりです。さすが『太西 星 』と言われるだけあって、様々な面で輝いています。

これからも、太西星の輝きを見つけ、さらに光り輝く生徒、学校にしていきたいと思います。

☆　青空の下、元気にサッカーをする太西星

※　おまけ



時間と共に移動する冥王星
地球から遠いため、地上の望遠鏡では、このようにしか見えないそうです
－国立天文台HPより－

探査機から送られた画像を合成してつくられた冥王星
－国立天文台HPより－